



JHF 質問箱

Vol.12



教えてくれた人…

住宅金融支援機構
業務推進部 営業支援グループ
調査役

峰村 英二 (右)

住宅金融支援機構 経営企画部
広報グループ 係員

小林 楓 (左)

住宅金融支援機構のこと、何でもお答えします!

Q 「住宅市場動向調査」って何ですか?

A 住宅事業者、一般消費者及びフィナンシャルプランナーに対し、郵送によるアンケート、ヒヤリング、インターネット調査等の方法により、受注・販売の見込みや重視している住宅性能などの住宅市場に関する事項について定期的にアンケート調査を実施し、その結果をとりまとめて公表しています。

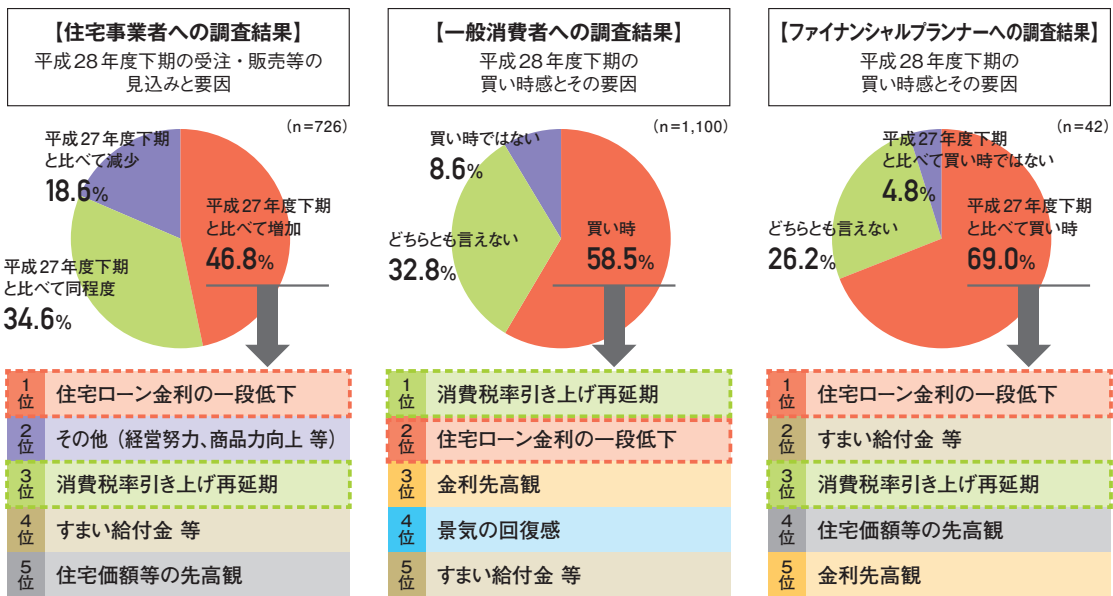
平成28年度下期における住宅市場動向について (平成28年10月) ※平成28年8月調査

今回の調査では、前年同期比で住宅事業者の下期受注・販売が増加見込みとした回答が46.8%で、同程度34.6%、減少18.6%を上回り、受注・販売に関する好感感が一定に持続していることが示されました。

また「平成28年度下期は買い時か」という質問では、一般消費者は「買い時」58.5%、「どちらともいえない」32.8%、「買い時ではない」8.6%と回答。ファイナンシャルプランナーは、「買い時」69.0%、「どちらともいえない」26.2%、「買い時ではない」4.8%と回答し、いずれも「買い時」とする回答が過半を超えています。

「買い時」とした理由では、一般消費者の68.9%が「消費税率引き上げが再延期されたから」、62.6%が「マイナス金利政策の導入後、住宅ローン金利が一段と低下しているから」と回答しています。一方、ファイナンシャルプランナーが「買い時」とした要因は、「金利の一段低下」が93.1%で最も多く、これに「すまい給付金、贈与税非課税措置、住宅ローン減税」が41.4%で次いでいます。

平成28年度下期の住宅市場



■調査方法等
□調査時期/平成28年8月(公表は、同年10月)
□調査対象及び方法/住宅事業者、ファイナンシャルプランナーの方:ヒヤリング・郵送等によるアンケート調査
一般消費者の方:インターネット調査(平成28年10月から1年以内に住宅取得を検討中の25歳以上60歳未満の方)
□調査項目/住宅市場の買い時感、住宅取得に関する重視項目、ニーズ、留意点などについて
※過去の「住宅市場動向調査」の結果は、機構ホームページ(http://www.jhf.go.jp/about/research/other_house_trend.html)でご確認ください。

さらに詳しい情報は
サイトでチェック!



住宅市場動向調査の詳細はこちら

〈機構ホームページ〉

http://www.jhf.go.jp/about/research/other_house_trend.html

過去の調査も掲載
されています!!

